

平成 17 年 2 月 25 日

各 位

株式会社 リそなホールディングス

### 子ども向け金融経済教育への取り組みについて

りそなグループでは、将来ビジョンとして、「大阪・埼玉・東京を中心とする地域・お客さまから最も支持されるコミュニティ・バンク・グループ」を掲げており、そのビジョンを具現化する地域・社会貢献活動の一環として、金融経済をテーマに子ども向け教育に取り組んでまいります。

社内有志を中心に組織横断的、継続的なプロジェクトとして定着化を目指します。銀行業界として初めての取り組みであり、今後、関係する諸団体等とも連携しながら活動してまいります。

#### 1. 目的

##### (1) 金融経済教育を通じた地域・社会貢献

- ・生活と金融との関係や金融取引のルールに関する知識を早い段階で身につけることは大切なことであり、子どもたちへの金融経済教育の普及活動を通じて、地域・社会に貢献する。
- ・金融経済に関する基礎的な知識や仕組み等をカリキュラムに組み込みたいという学校等のニーズに応える。

##### (教育内容のイメージ)

対象	内容・狙い等
小・中・高生	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会におけるお金の流れ、お金の大切さを学ぶ。</li><li>・おこづかい帳の使い方を学ぶ。</li><li>・お買い物ゲームを通して選択や機会費用といった経済の考え方を身につける。</li><li>・身近な小売店の活動とお金との関わりを通じて地域社会及び経済の仕組みを学ぶ。</li><li>・クレジットカードや電子マネーの仕組みを学ぶ。</li></ul>

##### (2) 地域密着路線の浸透

- ・子ども向け教育という身近なテーマを通じた金融経済に関する情報発信により、地域の皆さまに、りそなグループの地域密着路線に対しより一層のご理解をいただく。

#### 2. 活動内容

##### (1) 社内有志の募集

- ・グループ全社員（スタッフ社員含む）の中から子ども向け教育の趣旨に賛同し、やる気のある人、興味のある人を、企画運営スタッフ、講師・インストラクター候補者としてすでに募集しており、本年2月に実施した初回募集では150人の応募がありました。
- ・講師・インストラクター候補者として、営業店の窓口・渉外担当者といったお客さまの

資金運用相談の豊富な経験を持つ社員から積極的な応募がありました。

(2) 講師・インストラクターの養成

- ・消費者の目線に立った情報の発信、コミュニケーションスキル向上を狙いとして、NPO法人金融知力普及協会の認定金融知力インストラクター資格を取得させ、講師・インストラクターを養成いたします。

金融知力普及・広報活動、教育体系の確立、教育事業、検定・認定試験等を実施する特定非営利活動法人

(3) 具体的な取り組み

- ・各営業店ロビーや会議室等でのセミナー、イベント等の開催
  - ・りそなの独自企画として、小学生を主な対象に、夏休みを利用しての本社見学等を兼ねたイベントを大阪・埼玉・東京において実施（平成17年8月目処）
  - ・学校教育現場への社員講師の派遣など（市区町村教育委員会との連携）
  - ・地域内の企業とのタイアップによるセミナー、イベント等の開催
  - ・NPO法人金融知力普及協会とのタイアップによるセミナー、イベント等への参加
- この他、お客さまの声を取り入れながら検討してまいります。

3. 今後の展開

上記、子ども向け教育の展開と併せて、今後、親、祖父母世代等の皆さまに対しまして、これまでの住宅ローンや資産運用といった各種セミナー等とは異なる視点で、様々な機会を通じて、金融経済全般に関する情報発信をこれまで以上に充実させてまいります。

(情報発信内容イメージ)

対象	内容・狙い(例)
サラリーマン・OL	・自身のバランスシートを描き、経済情勢にあわせた資産運用を考える。 ・貯蓄と投資の違い、リスクリターンを正しく理解し、金融商品を主体的に選択し、目的に合わせた資金運用を目指す。
主婦	・家計簿から経済全体の中での意味を考える。 ・クーリングオフ制度やクレジット問題を理解し、賢い消費者となり、安易な金融トラブルから家庭を守る。
シルバー	・これまでの貯蓄と限られた収入を有効に活用し、「人生を長く楽しむ知識」を身に付ける。 ・保険、年金、介護、相続などの経済的問題を中心に考える。

以上